

**図案表現 課題**

**テーマ：「歴史と文化のある城下町に現代と融合した魅力ある店舗」**

－ 条件 －

1. 中都市にある城下町
2. 観光客をターゲットとした商店街
3. 商家の街並み 30 店舗程度

－ 設計対象範囲及び条件 －

1. 店舗の構成計画はテーマを持ったものとする。
2. サイン計画（街並みに合った表現）をする。
3. 指定された区画に、物品販売施設、飲食サービス施設、各種サービス施設、のうち 1 施設を選択する。
  - 物品販売施設は、P B（地場産業のプライベートブランド）を取り扱う店
  - 飲食サービス施設は、地場の食材を使用した店
  - 各種サービス施設は、小規模ミュージアム（街の歴史と文化を展示）を併設した観光案内所
4. 選択した施設を設計し、業種名及び店舗名ならびに主要室の面積を記入する。
5. 入り口、スロープ（バリアフリーを考慮）等、形態は自由とする。

－ 設計図書 －

設計主旨：200 字程度で、具体的にかつ簡潔に

平面図：縮尺 1：100、黒鉛筆を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する。

面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入

透視図（イメージパース）：店舗入口または店内から見たものとする。着色（ただし色鉛筆あるいはマーカー）

[答案用紙：A3 判×2 枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっておりますが、携帯電話の機能の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

## 文章表現 課題

## 【設問 A】 災害被災都市の仮設商店街の計画

東日本大震災において多くの商店街が被害を受けたことを考え、商圏人口 1 万人が戻ったとして、その土地に、30 店舗の仮設商店街を計画する。

[キーワードの例]	
最寄品の店舗数	サービス業種の店舗数
買回品の店舗数	医療クリニックなどの施設数
飲食店の店舗数	

## 【設問 B】 わたしのまちに創りたいショッピングセンターの計画

あなたの住んでいるまちに、あってほしい魅力的なショッピングセンターを考え、将来のことを考え提案するプレゼンテーションをする。

[キーワードの例]	
まちの現状の評価、問題点	将来の利用者の年齢構成
地域の商店街	全体の施設イメージ
社会の変化などに対応する配慮	

- 上記、【設問 A】もしくは【設問 B】のいずれかを選択し、与条件を考慮した内容について文章や図表を用い表現する。（なお、グラフ、機能図、概念図などにおいて表現する場合には、答案用紙内に記述のこと。）

[答案用紙：1,000 文字程度/1 枚（A4 判）・・・2 枚以上 4 枚以内]

注 i：設問 A、設問 B とも与条件や関連資料については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、携帯電話の機能の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。